

ホームページへの掲載	
済	7月23日掲載

岐阜県立山県高等学校

学校長 伊藤 崇
学校住所 岐阜県山県市中洞44-1 電話 0581-52-1551

- 1 会議名 岐阜県立山県高等学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和元年6月27日(木) 9:30~11:30
- 3 開催場所 岐阜県立山県高等学校 校長室
- 4 参加者
- | | | |
|-----|-------|---------|
| 委員 | 九野 隆浩 | 1期目 |
| | 藤木 節子 | 1期目 |
| | 廣田 直子 | P T A会長 |
| 学校側 | 伊藤 崇 | 校長 |
| | 伏見 圭太 | 教頭 |
| | 磯部 典之 | 事務長 |
| | 山田 智徳 | 教務主任 |
| | 中谷 長史 | 生徒指導主事 |
| | 山本 通広 | 進路指導主事 |
- 5 会議の概要
- 9:25 委嘱書交付
- 9:30 学校長挨拶、出席者自己紹介
学校長より今年度の学校経営方針について説明
各分掌の指導と重点について説明1 (教務部)
- 9:55 授業参観(2限)
- 10:20 生徒会執行部による学校紹介プレゼンテーション
- 10:45 各分掌の指導と重点について説明2
(生徒指導部、進路指導部、事務部)
意見交換 学校運営協議委員からの提言・感想

(1) 令和元年度岐阜県立山県高等学校教育方針、学校経営計画について説明

校長より学校経営方針等について説明

- ・最大の使命は地域の将来を担う人材の育成である。
- ・2、3年生は普通コース2クラス、ビジネスコース2クラスの160名定員であるが、今年度入学生からは普通科単位制となり、定員は120名のところ、102名が入学をした。山県市の生徒数の減少が大きく影響をしていると思われる。
- ・1年生は2年生から5つの類型に分かれて学習をする。総合学科のように自由に科目

を選択するのではなく、あらかじめ設定された科目を学習することになる。進路の多様性に伴い少しでも生徒のニーズに応えていきたいと思っている。

- ・5つの類型の中で、工業類型と福祉類型については特色ある授業が計画されている。工業類型は本校に施設設備がないため、2年次には6時間分を水曜日にまとめ取りし企業実習を行うデュアルシステムを実施する。3年次には、ものづくり講座を外部施設に出向いて実施をする。今後、企業実習の受け入れ先約20社の依頼やものづくり講座における各機関への交通手段等の課題をクリアしていきたい。
- ・また福祉類型は福祉の授業で毎年実施している美山小中学校においての本の読み聞かせ等の交流や介護職員養成実習、デイサービス実習など外部の施設での体験実習や外部講師を招いての授業を実施することになっている。介護職員の資格取得も目指していきたい。
- ・本校が実施している地域清掃や交通安全啓発活動などの地域貢献活動を通じて、ふるさと教育を推進し、人材を育てるとともに地域を担う人材の育成をしている。

(2) 各分掌長より指導の重点について説明 1

教務より

- ・基礎学力の定着および、個々の生徒の学力伸長に努める。授業の特徴は、少人数の分割授業やTT（ティーム・ティーチング）を全体の80%の授業で取り入れ、一人一人に目が行き届く授業を展開している。一般的には40人を1名の教員で指導するが、教員の加配があり、単純分割だけでなく習熟度別での分割授業などを充実させている。具体的な取り組みとしては、全ての生徒に対して義務教育段階の学習内容の確実な定着を図る方法を研究・検証するとともに、基礎学力の高い生徒に対しては、より高いレベルへの学力伸長に努めている。

(3) 授業参観

第2限の授業を参観(全クラス)

(4) 生徒会執行部による学校紹介

山県高校の1日の紹介、行事、部活動、地域ボランティア各活動等について紹介

(5) 各分掌長より指導の重点について説明 2

生活指導より

- ・安心して学べる環境づくりをするために、いじめは絶対に許さない。早期対応をし、生徒一人一人が安心して過ごせる学校を目指している。その他、人権教育や各種マナー教育、性教育を通じて人権意識を高めていきたい。問題行動を未然に防ぐために規範意識の確立、身だしなみの適正化、授業規律の確保に取り組んでいる。ソーシャルスキルトレーニングなどを通じて生徒理解をする中で生徒と教員の関係を望ましいものにしていきたい。

進路指導より

- ・本校の進路指導は1年生から3年生まで学年を追って指導をしている。3年生の進路希望は70%弱が就職であり、ここ数年この傾向が続いている。26年目を迎えるインターシップは53社に協力をいただいております。昨年度より2社の増加である。地域創生キャリアプランナーが87社の企業を訪問し、情報収集を行った。全職員で各企業が望む人間像や卒業生の様子などの情報を共有し、これからの進路指導に役立てていきたい。

事務部より

- ・エアコンが全教室に設置され、昨日から稼働した。南舎の屋上と外壁、トイレ工事が7月から本格化する。南舎のトイレが9月末まで使用できなくなる。

(6) 学校評議員からの提言・感想

意見 1

学校の指導方針や山高 MIRAI（未来）プロジェクトの資料などから「地域の将来を担う人材の育成」という本校の目標がよくわかる。先程発表した生徒会役員に出身中学校を聞いたら岐阜市出身が多かった。少し遠くから頑張って通学し、本校を支えてくれている。

授業参観で生徒に会って、エアコンが設置されて環境が良くなり、1つ1つの気配りのある中で惜しいのが、生徒の姿勢と学習環境。教室の片付けができていない。根気よく声掛けをして環境を整えていってほしい。山県市と連携して生徒を育てて、多くの経験を通して、自立させるために根気よく指導してほしい。生徒会の説明にもあった身だしなみについても生徒会を中心にもっと活動をすればいいと思う。

先生方には生徒と向き合ってもらってほしい。プライドと自己有用感を持たせてほしい。

幼さや素といった良いところに場面をわきまえた行動力がプラスされるといい。

- 生徒を褒めて育てるようにしている。良い行動をした時に「good job カード」というものを生徒に渡している。これが自己有用感を持たせることに繋がっていると思う。

意見 2

授業を観て先生方は大変だと思った。体育の授業でバレーボールのネットが正式に張られておらず紐が垂れて床についていた。危険である。しっかりネットを張って安全の徹底をして授業をするべきである。何事も準備が大切である。改善されるとよい。もっと地元の子が本校に入学してほしい。

意見 3

授業中なのに目が合うと会釈をしてくれた。挨拶運動などが浸透してきたのか。山県高校は楽しそう。今いる生徒たちにこの学校の良さや魅力を地域の方々に伝えてもらいたい。

いつから3学期制になったのか。どうして変わったのか。

- 2学期制から3学期制に変わって3年目。定期考査間の期間を短くして生徒が考査に対応しやすくするため、3学期制にして定期考査を5回にした。

6 会議のまとめ

校長より

本日は大変お忙しい中、学校運営協議会にご出席いただき、また貴重な意見をありがとうございました。指導が通りにくい生徒もいますが、お客様が来ると少し構えて今日は比較的落ち着いていました。

今年度からこの会議は年間3回実施になりました。次回は学校祭か芸術鑑賞会開催時に実施する予定です。

本日は大変ありがとうございました。今後ともご意見をいただければ幸いです。